

信頼されていることに自信を持ち 「そろそろ国労に」

秋田・千葉
組織部取材より



(組合員の購読料は
組合費に含まれます)

港区新橋5-15-5
交通ビル
国労東日本本部
発行責任者 高野苗実
編集責任者 伊藤隆夫

No. 740 定価
20円

2013年

7月31日

周りの仲間を信頼し
組織拡大
まず一人から

<http://www.e-nru.com/>

携帯用ホーム
ページはこちらの
QRコードから

東日本本部組織部は、組織強化拡大の中間総括として各地方の取り組みについて学び、全体化を図るために、この間取材を行ってきました。新規採用者を柱とした取り組みの広がりにより、新規採用者は7年連続で国労加入されています。また、一旦他労組に加入した仲間が、職場で国労組合員と仕事する事で労働組合の役割を考え、国労加入をするようになっていきます。今回は、秋田、千葉地本のご協力をいただき、仕事を通す中で国労加入を決意した仲間の取材を行いました。

今号は①取材報告、②千葉地本組織拡大対策会議、の報告とします。

秋田地本・ 北奥羽連合分会 取材報告

北奥羽連合分会では、昨年、ユニオンから2名の仲間が国労復帰。その勢いに乗って、今年の6月21日には、入社5年目の社会人採用、宮崎和孝さんが国労加入を決意しました。

宮崎さんは他企業から、5年前に32才でJR東日本を受験し入社。

最初の配属は大曲信号メテナンスセンター。そこで出会った国労組合員との関係から国労加入を考え始めたとのこと。



下段左2人目・宮崎和孝さん

1. 入社前後の会社の印象は？

日本を代表するリーディングカンパニーで、安定した会社だと思っていました。乗務員という印象だったので、まさか土木作業をするとは思いませんでした。

また採用により昇進が決

まっていることには驚きました。

受験の動機は、前の会社で超勤が200時間を超えて収入は多かったので元で仕事をしたいと思ったからです。しかし2年間は書類審査で落とされ、3年目で受験する事が出来ました。

2. 労働組合についての印象は？

親の関係で、組合の事は考えていませんでした。入社して支社歓迎会があり、歓迎会後に同じ人に引率され、気がついたら東労組に入っていました。

職場に配属されて感じた

のは、上になるほど仕事が出来ないという印象でした。

3. 国労についての印象は？

国労は入社前から知っていました。試験の時に、「親は受験することを知っているのか」と聞かれ、「父親からは俺の息子だから受からないと言われました」と答えたら、「JRは組合差別はしない会社ですよ」と笑われました。

国労加入を考えたのは今年のはじめ頃でした。そのきっかけは、職場の国労組合員が仕事の出来る人が多かったこと、その中で信頼出来る先輩に国労加入を進められたからです。

4. 仕事について感じていることは？

地元希望で出向しました

が、手当が少ない事が不満です。プロパー社員は資格を取ったり責任者になると手当が付きます。夜勤手当も出向者の方が安いです。同じ仕事なのにおかしいと思います。

プロパー社員とも飲んだりしています。反対に基本給が安いなどの話しにもなりません。全体の底上げが必要だと感じています。

仕事は精神的に良いし、面白いです。しかし肉体的にはつらい時もあります。そんな時に手当の事を考えます。

5. 国労に望むことは？

東労組は対会社の組織ではなく、常に他の組合の力を削ぐ事を行動原理にしていて、更には宮崎さんの仲間を作るために努力したい。

また、ミヨシ会問題の、

武田組織部長 取材を終えて



今回の取材では、国労組合員のまじめさと人の良さが言われていたことが特に印象的でした。宮崎さん、小川さんから出された「仕事の出来る人が多かった」「信頼できる先輩に声をかけられたので決意した」「いろいろ教わる事が出来た良い人たち」「そろそろ国労に！」と言われ普通に入り

最高裁判決に逆らう活動は、法治国家の否定であり、そんな集団の一員であることに違和感を覚えていました。

一方、国労の一途なまでの対会社の姿勢と、真剣に、職場を良くしようという取り組みに共感を覚え、加入しました。

今後とも職場を良くするために活動してもらいたいです。

【分会から一言】

分会は170キロに及ぶ広範囲な連合分会。昨年2名、そして今年宮崎さんを迎え入れることが出来たが他力本願的な部分も多い。しかし広範囲だから顔合わせのために交流会などを行っている。更に宮崎さんの仲間を作るために努力したい。

まずと言いました」の言葉にもそれが表れています。様々な国労の取り組みに参加してくれるという報告もされています。つながりを大事にしながら、信頼されていることに自信を持って、「そろそろ国労に」と声かけをしていきましよう。

千葉地本・稲毛海岸分会 取材報告

先輩方がしてくれたいように

違和感なく国労へ

千葉地本では今年に入り3名の拡大がされています。2月に稲毛海岸分会で、3月には船橋西部分会、そして7月にはグループ会社社員が国労加入をしています。

2. 労働組合についての印象は？

入社後に東労組の方が手土産を持って自宅まで来ました。組合も会社も分からなかったため、何かの用紙を渡され書いてくれと言われたので、何の疑問も無く記入しました。

3. 国労についての印象は？

国労組合員と接触する機会が多く、何の違和感も無く国労とつながりを持ち続けてきた青年です。長年のつながりが国労加入へと結びついたものです。

4. 仕事について感じていることは？

特にありません。でも輸送混乱になった時に一人で窓口対応をしているのに何もしない管理者がいると頭にきて「放送くらいしてくれ！」と切れそうになるときがあります。

5. 国労に望むことは？

1. 入社前後の会社の印象は？

学校が鉄道関係だったので、特別な印象はありませんでした。配属されてこんな感じかなと思っただけです。



小川祐司さん



地本特執・加藤さん

2. 入社後に東労組の方が手土産を持って自宅まで来ました。組合も会社も分からなかったため、何かの用紙を渡され書いてくれと言われたので、何の疑問も無く記入しました。



先輩の須藤さん

3. 国労についての印象は？

4. 仕事について感じていることは？

5. 国労に望むことは？

6. 今後の展望

7. 今後の展望

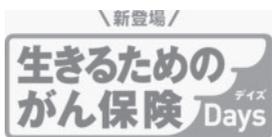
8. 今後の展望

千葉地本 組織拡大対策会議 7月22日 開催!

行った。日常普段のかかわりが課題。「担務別に分かれていて、日常業務では一緒になることが少なく難しい。」などグッズの手渡し、声掛けは少なからず出来ており、取り組みを行ったことで新たな悩みが出てきてるとは今後に希望を持てると思われま。



最新のがん治療に合わせて進化したアフラックの新しい「がん保険」です。



「生きる」を創る。 Affac アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社) 東京第三法人営業部

アベニール 株式会社 TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822

資料請求いただいたお客様の個人情報の利用目的は、アフラックの各種商品やサービスの案内・提供・維持管理となります。 ©詳しくは、「パンフレット(契約概要)」や「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。 AF007-2011-0293 6月22日